

『2018全国縦断GHPフォーラム』広島会場開催のご案内

エネルギー自由化とGHPの新市場

◎広島会場のポイント

今年の夏は、西日本豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震と大災害が頻発、LPガスは最後の砦として被災者の生活を支えている。また、近畿地区で220万件、北海道では全域で停電が発生し、電源自立型GHPへの期待も高まっている。気象庁が災害級と注意喚起した記録的な猛暑では熱中症が社会問題となり、政府は来年夏までに小中学校の全教室に空調設備を導入するとしている。

フォーラムでは、学校空調に関する講演のほかGHPの新しい市場は何処にあるのか可能性を探っていく。また、中国経済産業局の講演を設け、エネルギー自由化時代のLPガス事業の課題・展望・取り組むべき方向性を示す。

*開催要領

- 開催日時=10月18日(木)午後1時~5時予定(受付開始:午後12時30分)
- 講演・発表方式=パワーポイント、テキスト完備
- 受講料(参加費、テキスト代・消費税等含む)
 - ▽GHPコンソーシアム会員会社=1名5,000円
 - ▽非会員会社=1名10,000円
- 受講者定員=70人
- お申し込み先=GHPコンソーシアム事務局(FAXまたはメール)
- 支払い方法=申し込み受付後に請求書を発送いたします。同封の振替用紙をご利用ください。
- 主催=GHPコンソーシアム
- 後援=日本LPガス協会・一般社団法人日本コミュニティーガス協会
一般社団法人全国LPガス協会・石油化学新聞社(プロパン・ブタンニュース)

テーマ・講師陣

10月18日・木曜日/広島県LPガス会館

- ①エネルギー自由化とLPガス
中国経済産業局 資源エネルギー環境部長 斎藤秀幸
- ②都市ガス会社のGHP販売 -自由化時代の取り組み-
広島ガス 都市エネルギー開発グループ 民生用開発チーム 松田智行
- ③学校空調導入と同時に災害対応へ 課題と展望
日本LPガス協会 企画委員会調査部会 伊藤康生(ジクシス販売促進部)
- ④施設園芸向けGHPについて
ヤンマーアグリジャパン 金子光司
- ⑤GHPの新規需要開発 -GHPの進化の歴史と今後の展望-
GHPコンソーシアム 安孫子徹
- ⑥GHPメーカーの2018年商品戦略 メーカーの特色を生かす

※講演内容、発表者が変更の場合もあります。

〈専用FAX03-5833-8849〉

GHP
コンソーシアム

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10(アイセ岩本町ビル)
TEL03-5833-8848(代表)

『2018全国縦断GHPフォーラム』広島会場参加申込書

平成30年 月 日

下記の通り、受講申し込みをします。

会 社 名

所 在 地 〒 —

TEL.

FAX.

氏 名 /

所属部課名 /

申込責任者 /

役 職 名 /

連絡事項

【お申し込みについて】

▽FAX送信（専用03-5833-8849）又はメール（inoue@sekiyukagaku.co.jp）。

▽その他必要事項等を記入（多数参加の場合は参加人数・代表者名の記入と同時に、別途参加者名を通知願います）。

▽先着定員次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

※ご注意／受講券は発行しません。開催当日、参加申込リストに従って午後12時30分から受付確認します。ご協力下さい。